

戦後80年
特別
インタビュー

毎年8月号では、戦争の記憶を掘り起こす企画を続けてきました。今私たちがここで言う医療とのつながりをたぐり寄せたいと願って。今年は原点に立ち戻って、医療者が戦争の現実を知り、平和を求める意味を考えます。職員の皆さんへのアンケート（2面参照）もふまえて、山田秀樹先生にお話しいただきました。

2025
8
No.620

健康のいずみ

社会医療法人社団健生会・広報紙
発行：広報委員会
〒190-0022 東京都立川市錦町1-23-25
電話 (042)523-2375 F A X (042)528-2860

URL: <https://www.t-kenseikai.jp/>
E-mail: izumi@t-kenseikai.jp

2025年8月5日 No.620



医療者が平和を求める意味とは？



山田秀樹（やまだ・ひでき）医師。1963年生まれ。広島県立病院に入職し、沖縄の県立病院での専門研修をはさんで、14年間勤務。2002年立川相互病院へ。現在、副院長。「韓国の医療団体や医師との交流が学びと息抜きになっています。1987年民主化運動を闘った皆さんに畏敬の念をもっています」

小学生のときは「軍事オタク」でした

私は小学生のときは、今で言う「軍事オタク」でした。プラモデルで兵器を作るのに夢中になり、太平洋戦記ものはほぼ読み尽くし、戦争を美化して…。しかし高学年のときに、沖縄のひめゆり学徒隊の本に出合います。戦争は自分が思い描いていたようなカッコいいものではなくて、ものすごく悲惨なものだと、そこで初めて気づかされました。

母親は、被爆は免れています。広島出身で、サーロ節子さん（被爆者・ICANNノーベル平和賞受賞式でスピーチ）と同じ歳です。私は子ども時代は愛媛の松山に暮らして、夏休みに広島に、叔父の家に行くと、原爆資料館に連れて行かれました。展示されているリアルな蠟人形が本当に怖くて、いつも目をつぶってその前を通っていた。親や親戚から戦時中のこと、原爆のことは何度となく聞かされていきました。戦争は良くないものだという意識を、中学生くらいにはもっていたように思います。

平和の大切さが真に胸に落ちた瞬間

医師として働き始めたのは広島病院でした。入職のとき、「この病院には被爆者のカルテが1万人分あります」と説明されました。番号にatomic bombの「A」が押してあったら被爆者のカルテなんです。日々の診療の場面では、その区別をそう特別に意識してはいなかったけれど、でもベツドサイドに行くとき、被爆体験や戦争の話が自然と語られるのです。それは本で読む話ではなく、今日

の前にいる患者さんの自分史として聴くわけです。戦争や原爆がどれだけ恐ろしいものだったか、その後の人生にどういう影響を与えたか。自分史を聴くことは患者さん丸ごとを理解するために必須であると痛感しました。平和はものすごく大切なもので、守り抜かなければならないという思いを、強く胸に落とす経験になっていきました。

医療者が平和を求める意味とは？

私の考えるいちばん大きな理由は、歴史や社会のことを知らない、患者さんに寄り添えない、理解できないということ。受けた患者さんの病気のこと、わからないことは医学的なこととして調べますよね。その患者さんを理解するために、経済的困窮のこと、性自認のこと、教育格差のこと、被爆のこと…、医学と同じように学び調べるのだと思うんです。

WHO（世界保健機関）の健康の定義「単なる病気でない状態ではなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態であること」は、存じの方も多いでしょうが、その健康のための前提条件は「平和、住居、教育、食物、収入、安定した生態系、生存のための諸資源、社会的正義と公正である」としてあります。まず、平和なんですよね。「医療従事者が平和を維持し促進するための行動をとることがすべての人々の健康を保持するのに最も重要である」とも述べています。

「国を守る」ということ
私は昨年、ノルウェーのオスロで行われた日本被団協のノーベル平和賞受賞式に医師として帯同しましたが、では戦争さえなければ平和なのか？平和と学問の父ガルトゥング博士は、戦争のない状態を「消極的平和」と言い、貧困、差別、家庭内暴力、性暴力、被ばくなど社会の構造的暴力や人権を脅かす要素を取り除かれた状態を「積極的平和」と言っています。「医療者が平和を求める」意味をより広く、深くしてくれる視点です。

「平和活動」とは、単に病院の外に出かけて行って活動することだけにとどまらず、目の前の患者さんの広い意味での平和を確保する、すなわち人権を守るという視点をもって診療すること。その日々の実践こそが平和につながるっていく、大きな価値をもつものだと思います。

いずみ

フォトジャーナリストの森住卓さんの話を聞いた。

（1面からつづく）

向に進んでいくのか
もしれない。

いかに「自分
事」として考
えられるか？

うのは、そこに暮らす人たちの命や人権や生活を守ること。常にここに立ち返って考えてください」と。国を守るって、平和を守るといって

今、「国を守るために防衛費を増やさなければ」という政府の言い回しに、知らないうちに社会が同意してしまっている危うさを感じます。「国を守る」という言葉の意味を真剣に考えなければ、その言葉を旗印に社会は平和とは正反対の方



立川相互病院の「9条の樹」の前で

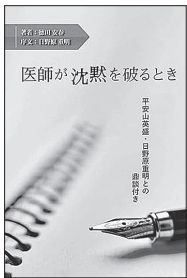
山田医師からのお勧めの本！

～平和と医療を考える～

●医師が沈黙を破るとき（徳田安春 著）

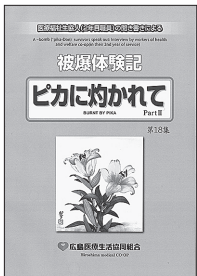
カイ書林、2020年刊

著者は私と一緒に活動している群星沖縄臨床研修センター長の総合診療医。平和活動への目覚め、沖縄の抱える社会問題、世界の医師が平和活動に取り組んだ歴史と成果など、医療者が平和を守る行動の先頭に立つ意義を問う一冊。



●ピカに灼かれて（広島医療生活協同組合 編）

広島時代に所属した法人の被爆証言集。被爆者の会が毎年発行していたものを、会員の高齢化でいったん終刊。若手職員が受け継ぎ、被爆体験を聞き取り、パート2として発刊（2023年まで）。被爆者の生の声を聴く一冊。



●夕凧の街 桜の国 新装版（こうの史代 著）

コアミックス、2022年刊

被爆した女性のその後の日常の暮らしと、それを遮る被爆の影、秘めた思い、重い現実。ヒロシマに無関心だった被爆2世が直面する自身の課題。被爆問題は今に続くこと、登場人物の思いを丁寧に読みとるなかで、心に寄り添う意味を医療者に問い直す。一人、静かに何度でも読み返してほしい一冊。



©こうの史代/コアミックス

動ができないことが証明されています。「綱領」はなかなか日常的には意識しないかもしれない。しかしそこには民医連という医療を苦勞して立ち上げ守り抜いた先人たちが、活動のなかから得た本當に大切なことを言語化した、伝言のようなものもあると思うのです。

ことを考える機会や視点がゴロゴロしている職場です。だから、「関わりたくない」とシャットアウトしないで、この組織のやっていることを一度はまるごと体験して、考える機会にしてほしいと思います。

医療現場での静かな眼ざし自体が、もう平和活動なんじゃないかと思えます。

ク	ロ	ス
先	月	の
こ	た	い
え	♡	ど

正解者から抽選のうえ10人に500円分の図書カードを贈呈します。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

A	B	C	D	E
ド	ヨ	ウ	コ	チ

ウクライナやガザでの戦闘が続く、ニュースで情報が流れ続けるけれど、私たちはまだどこか他人事として捉えているのかもしれない。しかしひとたび、アメリカが戦争を始め、日本も参戦するとなれば、医療者も無縁ではいられません。これまでの歴史が示すように、医療者と戦争は大きな関わりをもっています。安保法制の有事3法案の成立によって、運輸関係者や医療関係者を民間であつても

徴用できるようになりました。このことを認識している医療者がそう多いとは思えないのですが。戦争が起こり、自衛隊立川基地に傷病兵が運ばれてくる事態になれば、国立病院のみならず、立川相互病院も病床や職員の徴用が行われるかもしれません。

沖縄でのミサイル配備や台湾有事に備えた住民の避難計画の策定など、日本はもう戦争に向けた準備を着々と進めています。沖縄在住の学者の方がある雑誌に「沖縄の人にとつてはもう『戦中』に入っているかもしれない」

しているということになっていくのです。先人たちが「綱領」に込めた思い

戦後、全国各地で再び立ち上がりましたが、板橋区の小豆沢病院の前身である東京自由病院は、アメリカ占領軍基地の附属地域内にあったために朝鮮戦争の勃発の前日に、警察の実力行使により強制的に閉鎖させられたという歴史があります（1950年）。戦後の民主主義国家に生まれ変わった後に、です。民医連の歴史を振り返っても、武力に支配されない、平和な社会を大事にしないと、私たちのめざす医療活動

めざす医療の本質から、またその成り立ちから「医療者として平和を求める」という理念を私たちの病院はもっています。そして、職員たちのこの理念への賛同や解釈は、さまざまであつて、いろいろ縁があつて、こういう理念を掲げる組織で働いている、「平和」という

「私は核武装賛成者です」と原水禁大会に参加したついで、自分の子どもが産まれて初めて、環境問題や平和の問題に目が向いた人もいます。社会の問題が「自分事」になる契機つていつやってくるか、どこに転がっているかわからないんです。

〈平和と医療〉の企画にあたって、職員の皆さんにアンケートしました！

●総回答数 38人（20代 12人・30代 11人・40代 5人・50代 4人・60代～ 4人・不明 2人）
（以下、一部抜粋して紹介します）

▶日頃、平和や戦争について…気になる32人、気にならない5人、不明1人

▶医療人として平和のためにできることは？…戦争の歴史を学び活かす／戦争につながる事象に反対の声をあげる／政治に関心をもつ／選挙権を行使する／正しい情報収集から自分のこととして引き寄せる／相手の意見を傾聴する／患者さんや弱者のケアを最大限行い権利擁護する／命の尊さを語り続ける／平和な時代が医療提供に欠かせないことを認識する、など

▶日常の医療活動で憲法や民医連綱領を意識することが？…ある15人、ない20人、不明3人

▶平和学習や原水禁大会への派遣などの活動について…戦争体験者などからの話を聞ける貴重な体験の場、正しい知識や歴史に学ぶことは大切／常に平和を意識することが日々の患者さんとの接点に役立つ／被爆国としての学びが必要／次世代への繋ぎとして大事／組織が教えたいことを教えるになっていないか？事前の学習が大事／現場に支障がない範囲での継続を／若い人たちにこそ学べる機会にすべき／想像する力をもつこと／医療職だから学んでほしいとの動機づけがもっと必要／いのちを守る仕事をしながら戦争による悲劇をなくすにはどうしたらいいかを考えることはできる、など



～今年5月に実施しました。ご協力ありがとうございました！～

第18回

息止めが上手な方

高羽 康史（立川相互病院・放射線技師）



思い出の患者さん

連載

立川相互病院放射線科では健生会の診療所に業務支援を行っています。業務内容はX線撮影、超音

波検査、CT検査などです。5年ほど前のことです。私はある診療所でその患者さんの腹部超音波検査を行いました。患者さんは90歳を超えていましたが、とても若々しくてしっかりと容はX線撮影、超音

超音波検査では患者さんに息を吸ったり吐いたりして止めてもらって臓器を観察しますが、時に長く息を止めてもらうことがありますが、息止めが続かない方は多くいます。息止めが、その患者さんとはとても長く息を止めることができませんでした。検査が終わった後、私が「息止めお上手ですね」と言うと、その患者さんは「私、昔海女をして

いたんです。だから長く息を止めることができるんです」と当時のことを思い出しながら話してくれました。

呼吸健康法というものがあり、呼吸は健康のために重要といわれていますが、この患者さんが若々しく、しっかりとされているのは海女さんをした経験のおかげかもしれないと思いました。



超音波検査では患者さんに息を吸ったり吐いたりして止めてもらって臓器を観察しますが、時に長く息を止めてもらうことがありますが、息止めが続かない方は多くいます。息止めが、その患者さんとはとても長く息を止めることができませんでした。検査が終わった後、私が「息止めお上手ですね」と言うと、その患者さんは「私、昔海女をしていたんです。だから長く息を止めることができるんです」と当時のことを思い出しながら話してくれました。

7月から新専務理事に増子基志が就任

無差別・平等・平和の願いは、くり返しあらわれる



立川相互病院では事務長として勤務し、新病院建設やコロナ禍など、多くの困難を友の会・地域の皆さんとともに乗り越えてまいりました。改めて心より感謝申し上げます。

コロナ禍を乗り越えた今は「病院氷河期」ともいえる苦境に直面しています。診療報酬が物価高や賃上げに追いつかず、経営が厳しい状況です。また、軍事費増大によってさらに、社会保障費が削られることへの危機感も非常に高まっています。

世界に目を向けると最富裕層1%が、10年で富を4895兆円増やし*（世界の貧困を22回以上解消できる規模）、アメリカ、ロシア、イスラエルが、国際法を無視して軍事力で小国をねじ伏せ民間人を大量虐殺している残酷な世界になっています。

「正義は勝つとは限らない。しかし、正義はくり返しあらわれる」、これは故 高柳新先生（元 全日本民医連会長／共立医療会理事長）の言葉です。

前途多難ではありますが、しかし、「無差別・平等・平和の願いは、くり返しあらわれる」そう信じて、地域の皆さんとともに安心して健康に暮らせる街づくりを目指し、尽力してまいります。

これからも健生会をどうぞよろしくお願いいたします。いつでも、気軽に健生会事業所へお立ち寄りいただき、何かお困りの際にはぜひご相談ください。地域住民の皆さんとの出会いを楽しみにしております。【社会医療法人社団健生会 増子基志専務理事】

*「国際NGOオックスファム（2025/6/25報告書）」より

韓国保健医療労組がやって来た！



韓国保健医療労組メンバーと、出迎えた立川相互病院スタッフ

日本医療労働組合連合会から「韓国保健医療労組の代表団が来日するので、病院見学と日本の労組との懇談をしたい」という依頼が届きました。医労連と韓国保健医療労組は、両国の国民医療の充実と医療労働者の処遇改善を求めて交流しています。6月25日に、立川相互病院での見学、労組懇談会が実現しました。

韓国保健医療労組は、気候危機対応が方針の一つで、エネルギー政策、CO₂削減などへの立川相互病院の取り組みを知りたいという要望がありました。山田秀樹副院長が韓国

語で挨拶し、立川相互病院の気候危機に対する取り組みを報告。スライドはなんと日本語とハングルで書かれている完成度の高さ！事務長・看護部長も参加して、意見交換を行いました。韓国語が堪能な看護師さんが大活躍しました！

昼食をとりながら、労組同士の懇談。健生会労組の日々の活動を報告し、どこの労組の悩みでもある後継者対策も話題にのぼりました。笑い声も出て盛り上がりつつあるところでお時間に。韓国労組の皆さんからは「スライドまで用意してもらってと



韓国労組から頂いた鉢巻を手に、カクさん

ても良い日だった」と嬉しいコメントがありました。私たちにとっても、他国労組との交流という貴重な経験となりました。

【東京民医連労働組合健生会支部書記長・カク真人】

暮らしの健康教室 98



福島早織・保健師

夏バテと冷房バテ

食事、睡眠、急激な温度差に注意した生活を！

冷たいものを多く摂りすぎると、身体が冷えて血流が悪くなり、胃腸の動きが低下して食欲を低下させる原因となります。冷たいものの摂りすぎには注意しましょう。

夏の夏も猛暑日が続いています。暑さは自律神経を乱れさせ、疲労感や倦怠感、食欲低下や下痢など夏バテの症状をもたらします。また、エアコンによる冷えや外気との寒暖差によって、さらに自律神経を乱れさせる冷房バテも注意が必要です。

十分な睡眠も大切です。室温が高くなりすぎないよう、エアコンを28℃程度に設定して寝るのをお勧めです。途中で冷えすぎないようにうにやすみモードや自動運転にしておきましよう。冷感素材の寝具を使うのもお勧めです。

質の良い十分な睡眠

エアコンの上手な使い方

今年の夏も猛暑日が続いています。暑さは自律神経を乱れさせ、疲労感や倦怠感、食欲低下や下痢など夏バテの症状をもたらします。また、エアコンによる冷えや外気との寒暖差によって、さらに自律神経を乱れさせる冷房バテも注意が必要です。

バランスの良い食事

夏バテや冷房バテを予防するには、バランスの良い食事が大切です。汗で失いがちなビタミンやミネラル、免疫機能や身体の機能調節に必要な不可欠なたんぱく質の補給を積極的に行いましょう。野菜や果物、肉や魚などがよいです。

食欲が落ちてくると、アイスや冷たい飲み物などを多く摂りがちになります。



身体を冷やす食材：トマト、ナス、ゴーヤなど

身体を冷やしすぎない（身体を温める食材：しょうが、ニンジン、ネギなど）



温度差は緩やかに

図 夏バテ・冷房バテ予防のコツ

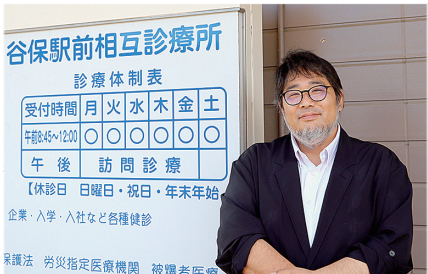
エアコンの効きにくい廊下に扇風機を置くと、気温差を緩やかにするのをお勧めです。

夏は暑さと冷えの両方の対策で、体調を崩さないよう注意して過ごしましょう。

ホームから見えるよ！ 谷保駅前相互診療所からのメッセージ



「『往診だけでなく普通の内科もアピールしよう』という意見が出たので、あえてそのままの文言で貼り出しましたが、好評です」と伊藤事務長。



立川相互
ふれあい
クリニック

形成外科

を開設
しました！

- 4月より、月曜日・木曜日午後（13：00～15：30）に開設しました。予約不要です。
- 担当：勝又 純俊 医師（立川相互病院）
- 以下のような症状・疾患の方、ご相談ください。
新鮮外傷（とくに顔面外傷、顔面骨骨折、鼻骨骨折など）、
熱傷、慢性創傷（糖尿病性足病変、褥瘡、難治性潰瘍など）、
皮膚腫瘍切除、陥入爪・巻き爪、皮膚表面の困りごと（耳瘻孔、福耳、耳垂裂、毛巣洞、臍ヘルニア、ケロイドなど）
- 問い合わせ先：
立川相互ふれあいクリニック
電話 042-524-1371(代)



連載

私の本棚

紹介者



金井 直樹（立川相互病院・歯科医師）



銀河鉄道の夜

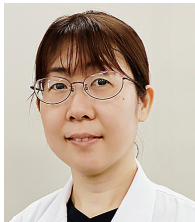
宮沢 賢治 著
岩波文庫、1951年刊行
〔書影は、新潮文庫¥539(税込)〕

私がこの作品と出会ったのは小学校4年ぐらいと記憶している。転校したてで学校の中に居場所がなく日がな図書室に入り浸っていた。何気なく手に取った本、岩波の唐草模様の表紙に旧字体で『銀河鉄道の夜』。鉱物用語を交えた表現が多く、中には理解できないものがあったが辞書を片手に読み進め、気に入ったものは声に出しながらその美しさを味わい反芻しながら読み返した。そこで新たな知識（経験）により世界の解釈が変化し、同時に感性が磨かれてゆく、そんなようなことを感覚としてつかみ取った覚えがある。

それから30年ほどの時間が経ち、かつての小学生は臨床経験20年目の歯科医師となった。時を経てもその時の気づきは自分の底に澱のように息づいている。書棚から取り出したかつての一冊はややほこりをかぶっているものの、夜空を模した群青の表紙、銀色の蒸気機関車の上空には白鳥座の北十字星が描かれており美しさは色褪せない。今一度ジョバンニとカムパネルラのサザンクロスへの旅行記を丁寧に時間をかけて追っていきたいと思う。

解説！

「OTC類似薬の保険外し」 ってどういうこと？



駒井 恵（多摩薬局・薬剤師）

▶ OTC類似薬とは？

医薬品は、医師の診断・処方に基づいて使用することが義務づけられている「医療用医薬品」と、医師の処方箋なしで購入できる「OTC医薬品」に分かれています。OTCとはOver The Counterの略語で、カウンター越しに販売する薬を意味します。自身の判断で購入できる市販品であり、公的医療保険の給付対象外です。

一方、今回のテーマであるOTC類似薬とは医療用医薬品に相当しますが、OTC医薬品と同じ（または類似している）成分や効能をもつ医薬品を指します。公的医療保険の給付対象です。

▶ 「OTC類似薬の保険外し」とは？

政府は、医療費削減を目的とし、医療用薬品中のOTC類似薬を保険適用から除外する検討を進めています。除外された場合の具体的な方策は未だ決定されていませんが、公的医療保険の給付範囲を狭めようとする政策であり、すべての世代の医療負担

が増えることは明かです。また、医療の質や安全性の低下が危ぶまれる政策です。

民医連は、政府のこの方針に対し「OTC類似薬の保険適用除外に断固反対する」という声明を発表し、患者さんの視点に立った医療政策を求めています。また日本医師会や日本小児科医会は、懸念や反対表明を出しています。

▶ どのような影響が懸念されるの？

患者負担の増加：保険適用外となると、年齢問わず、人々の負担が増加します。また、医療費助成制度を利用している場合、自己負担額が大幅に増えることになります。

受診控えによる疾患の悪化：軽微な症状でも、医師の診断を受けることで重篤な病気の早期発見につながる可能性があります。保険適用外となると、自己判断で市販薬を使用し、適切な診断・治療を受けずに重大な疾患の発見が遅れることなどが懸念されます。

薬の適正使用の難しさ：医師・薬剤師の指導なしに市販薬を使用すると、誤った使用

法や過剰摂取による健康被害のリスクが出てきます。また、薬の相互作用による健康被害の拡大にもつながる恐れがあります。

表 保険適用除外の候補となっている薬剤（一部）

医療用医薬品 販売名（有効成分名）	OTC医薬品 販売名
ムコダイン錠（カルボシステイン）	ムコダイン去たん錠Pro500
アレグラ錠（フェキソフェナジン）	アレグラFX
フェルピナクテープ35mg（フェルピナク）	エイクリヤーテープFB5%α温感
ヒルドイドクリーム（ヘパリン類似物質）	ピーソフテンクリーム
ロキソプロフェン錠（ロキソプロフェン）	ロキソニンS
マグミット錠（酸化マグネシウム）	3Aアクアマグ
リンデロンV軟膏（ベタメタゾン吉草酸エステル酢酸エステル）	リンデロンVs軟膏

帯状疱疹はどんな病気ですか？



水痘（水ぼうそう）にかかった後も、そのウィルスは、痛みを伝える脊髄の神経節に人間と共存して潜んでいます。加齢や季節の変化、ストレスなどで免疫力が下がると再び活動し、その神経を通じて症状を現します。体幹（胸やお腹）では、片側半分に帯の

ように皮膚症状が出てくるので「帯状」、水ぶくれという意味の「疱疹」、がついて「帯状疱疹」と呼ばれています。

抗ウイルス剤を投与して、ウィルスの増殖を抑えます。通常、外来では内服で治療します。早いうちに始めると効果的です。痛みにはおもに鎮痛剤で対応します。非常に強くなります。そうときには、早いうちからペインクリニックなどで専門的な治療をすることがあります。発赤や水疱などの皮膚症状

には、炎症を抑える軟膏を使います。生活はどうしたらいいですか？

普段の生活をしてかまいません。冷えると痛みが強くなりますので、冷房などには気をつけてください。お風呂で温まるのもよい方法です。

※2025年度から、65歳の方などへの帯状疱疹ワクチンの予防接種が、予防接種法に基づく定期接種の対象になりました。

たいじょうほうしん
帯状疱疹について
おりゅう 尾立 冬樹 医師
(立川相互病院皮膚科)



ほかのヒトにうつりますか？

ワクチンについて

注意が必要です。どんな合併症がありますか？

多くみられるのは、帯状疱疹後神経痛(強い痛みの持続)です。顔に出たときには、角膜炎(眼科で)と顔面神経麻痺(耳鼻科で)のチェックをします。

総合病院 立川相互病院

受付時間：午前 8:30～11:00/午後 12:30～15:30 （土曜 8:30～11:00）
〒190-8578 立川市緑町4-1 総合受付 **TEL** 0570-052585（ナビダイヤル）
（電話予約）平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00
救急指定病院／産婦人科、眼科は予約優先です。

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
産婦人科 *妊婦健診、**遺伝 カウンセリング（予）	*菅原 張 池田哲 長坂	古明地 黒田	*池田麗 長坂 菅原		*池田哲 佐藤 黒田 張		*古明地 池田哲 池田麗 **佐藤	エコー外来 （輪番・予）	*坂本 佐藤 古明地	産後検診 （輪番・予）	輪番	
眼 科	大久保 横佐古	大久保	横佐古		大久保 矢野	大久保 矢野	大久保 横佐古	大久保	大久保 横佐古	月2回 （不定期）★	月2回 （不定期） ★	
紹介外来	循環器内科 （予）		循環器内科（予） 消化器内外科（予） 糖・代謝内科（予） 形成外科（予）		総合診療科 （予） 循環器内科 （予）		循環器内科（予） 消化器内外科（予）		腎臓内科（予） 循環器内科（予） 消化器内外科（予）	★詳しい日程は、外来にお 問い合わせください。 ※紹介外来は原則、紹介状の ある方の外来となります （完全予約制）。		
脳神経外科	安部（予）		佐々木（予）				安部（予）					

立川相互ふれあいクリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30/夜間16:30～19:00 診察開始時間：午前9:00～ /午後13:30～ /夜間17:00～
（予約センター）月～金8:30～17:00/土8:30～12:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-4 **TEL** 042-524-1371 夜間外来ではできない検査もあります。内科専門外来、健康管理センターは予約制です。

※ふれあいクリニック健康管理センターは、
予約が必要です。

			月		火			水		木			金		土	
			午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	
2 階	内 科	初 診 般	花田徹 中西里 阿部巧 白川	花田徹 原田 白川	花田徹 平野史 星野			塚田 - 岩間（交互） 芹澤 藤井 矢野	島田 南條 矢野②④ 野口①③⑤	藤井 高 永倉 堀江②④⑤	浜埜 清水 青木綾	森	佐野 田川 水谷	原田 佐野	平野①②④⑤ 深見①③⑤ 日野①③⑤ 下園②④ 奥泉②④ 青柳②④ 津村③ 阿部③	
		予 約	(内)藤井 (呼)土屋 (腎)小川亜 (消)中西	(呼)草島 (リウ)片岡 (神)横山	(呼)阿部 (呼)山田秀 (呼)草島 (呼)唐沢 (腎)小泉博②④ (リウ)横山	(呼)阿部 (消)橋本③ (腎)小泉博②④ (腎)鈴木①③ (腎)大石②④⑤	(内)豊原 (内)島田 (呼)土屋 (消)石井 (消)中谷溪 (神)濱田	(内)豊原②除く (消)田中 (神)濱田 (腎)神田	(内)山田正 (内)安川 (内)小泉豪①③ (呼)草島 (呼)阿部 (消)橋本 (腎)杉田②④	(内)安川 (内)赤間 →8月末で終了 (呼)土屋 (呼)矢野 (呼)草島 (腎)鈴木	(呼)輪番 (呼)阿部 (呼)土屋	(内)大谷①③ (呼)下浦 (呼)矢野②④ (腎)大石 (神)志知	(内)大谷①③ (呼)下浦 (神)久保田 (神)志知②④	(呼)矢野②④ (呼)糸② (呼)丹内③		
	耳 鼻 咽 喉 科		高橋		小山	難聴外来（予）		泥谷		倉持	難聴外来（予）②④		古賀		輪番	
3 階	内 科	予 約	(糖・代)樫山 (糖・代)長町	(糖・代)樫山 (糖・代)山崎英 (糖・代)長町	(内)新井隆（循）田村 (糖・代)寺師 (糖・代)樫山②除く (糖・代)宮城 (糖・代)清水	(循)井上 (循)稲葉	(循)田村①③ (循)新藤 (循)上川 (糖・代)樫山⑤除く (リハ)山田智①③⑤ (糖・代)澁谷	(循)田村①③ (糖・代)樫山⑤除く (糖・代)青柳 (リハ)山田智①③⑤ (糖・代)澁谷	(循)田村 (循)松本 (糖・代)角南 (糖・代)阿部太	(循)大塚 (循)松本 (糖・代)樫山		(糖・代)樫山 (糖・代)寺師 (糖・代)宮城 (糖・代)山崎英 (糖・代)西川	(糖・代)樫山 (糖・代)宮城 (糖・代)青木 (糖・代)寺師 (心外)新野①③	(糖・代)宮城①③ (糖・代)樫山②④ (糖・代)中島⑤除く		
4 階	外 科	一 般	戸田匠	戸田匠（予）	若田 中島		高橋雅 久島（立相紹介）		蜂須賀 小林裕		高橋雅（予） ※夜間外科は2階	中本 中島 松本				
	乳 腺 外 来	輪 番					輪番		輪番			輪番				
	皮 膚 科		尾立 大津		尾立 大津	尾立		尾立 大津		澤田 交代医師			尾立 大津	尾立 大津	尾立 大津②④⑤	
	整 形 外 科 * 受 付 終 了 時 間 月～土：午前10時30分		白川 河野 天野		向山 小野 田中康	向山		河原①③⑤ 浅井②④ 伊佐治 星		黒木 山崎 中田			日野出 疋田 増田		伊佐治 山田陸	
	形 成 外 科			勝又							勝又					
5 階	健康管理センター（予約制）		安田行（予）		石戸（予）			石戸（予）		石戸（予）			青木（予）		青木（予）	
訪 問 診 療				赤間	清水②④			草島	山田智②④	矢野	藤井		清水	矢野②④		

立川相互
病院付属

子ども診療所

受付時間：午前 8:45～11:15
午後 13:15～16:00
夜間 16:45～19:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-25 1階
TEL 042-525-6555 **FAX** 042-525-6556
ネット予約（24時間対応の電話予約は終了しました）
※毎月第4火曜日の午後は休診となります。

		月		火		水		木			金		土
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前
一般外来		○		○	◎	○		○	◎	（予）	○	◎	（予）
専門外来			おしっこ 外来				相談	相談	循環器 ②④			代謝③	
予防接種			○		○		○		○	○		○	○
乳児健診			○		○		○		○			○	
訪問診療			○										

あきしま相互病院

（医療療養型病院199床、訪問診療）
〒196-0035 昭島市もくせいの杜2-2-1
TEL 042-500-2077 **FAX** 042-500-2078

※ショートステイ、長期の入院に応じます。ご相談下さい。
一般外来は行っていません。
※往診（訪問診療）を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

立川相互錦町クリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30
※泌尿器科のみ午前の受付時間は 8：30～10：30となります。
〒190-0022 立川市錦町1-16-15 **TEL** 042-512-8720
（電話予約）平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00

	月			火		水			木		金			土	
	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後
精 神 科	永井	永井		永井 小林義	小林義	永井	永井		永井	永井	永井			輪番	
泌 尿 器 科	李			李		岡野	岡野		李		一ノ瀬			森川	
透 析 室	○		○	○		○		○	○		○		○	○	
訪 問 診 療	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○			

※泌尿器科は予約優先です。精神科は完全予約制です。
※2025年2月1日より、健生会ふれあい相互病院の閉鎖に伴い、「立川相互錦町クリニック」と改称し診療を引き継ぎます。

8月

外来診療表

※医療機関内では、これまで
どおり、マスクの着用を
お願いいたします。

略 号
(循)循環器
(心)心 臓
(神)神 経
(呼)呼吸器
(塵肺)じん肺
(消)消化器
(肝)肝 臓
(腎)腎 臓
(糖)糖尿病
(血)血 液
(内代)内分泌・代謝
(リハ)リハビリ
(リウ)リウマチ
(甲)甲状腺
(代)代 謝
(バ)バースメーカー
(内)一般内科
(更)更年期
(アル)アルコール
(呼外)呼吸器外科
(CF)大腸内視鏡検査
(GF)上部(胃)
内視鏡検査
(禁)禁 煙
◎ 診 療
(予)予 約
○内の数字は
該当週
(輪番)=交代制
お問い合わせく
ださい。

昭島相互診療所

診療科目：内科 受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:00
〒196-0031昭島市福島町908-17
TEL 042-545-2712 FAX 042-545-8825

	月	火	水	木	金	土
午前	安西 渡辺	大山 大坂 蜂須賀	大山 安西 山田(予)①③ 田村(予)②④ PFAS外来	宮城①③ 青柳②④ 安西	大山②③④⑤ 安西①②⑤ 田村①③④ PFAS外来	安西①③⑤ 輪番②④
午後	訪問診療	訪問診療	(糖・予)山崎①③④	訪問診療	訪問診療	訪問診療

大南ファミリークリニック

診察科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～12:00/午後(予約)14:00～16:00/
夜間(木)17:00～19:00
〒208-0013 武蔵村山市大南2-1-8
TEL 042-590-0373 FAX 042-590-5700

	月	火	水	木	金	土
午前	宮地(内・小児) 金子(内)	青柳(代謝) 奥野(内)	宮地(内・小児) 宮本(内)	南條(内) 小林(内) エコー検査	赤間(内)①②④⑤ 堀江(内)②③④⑤ 宮地(内・小児)①	宮地(内・小児)① 長町(内)② 南條(内)④ ※③⑤は休診
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

国分寺ひかり診療所

診療科目：内科
受付時間：午前8:45～11:30/午後 往診
〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 TEL 042-573-4011 FAX 042-573-4039

	月	火	水	木	金	土
午前	小泉 宮本	吉本 宮本 栄養相談③ エコー検査②	宮本①③⑤ 田中	松本 荻原	古谷 宮本②④	古谷①③⑤ 矢可部(予・物忘れ)②④
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

羽村相互診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:30～12:00/夜間17:00～20:00
〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 TEL 042-554-5420 FAX 042-555-3151

	月	火	水	木	金	土
午前	大熊①③ 輪番④ 井上(予)②④ 小林(予)①	江夏 大熊①②③ 内藤④ 樫山(糖・予)②	江夏 木嶋 武井①②④ 内藤③	井上 江夏	大熊①②④⑤ 佐々木③ 菅原	春木薫(循)① 井上①③ 岸原(循)② 佐々木②④⑤ 春木伸(循)④⑤
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間			山田(予)①③ 井上(予)②④			

※羽村市特定健診は6月～8月末までの受診がスムーズです。水曜～金曜で健診担当医師を配置しています。

日野台診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～11:30/午後13:45～16:00
〒191-0003日野市日野台4-26-16 TEL 042-581-6175 FAX 042-581-4070

	月	火	水	木	金	土
午前	寺師	宮地 安田	寺師 一沢	寺師 宮地②④	安田	寺師①③⑤ 輪番② 安田④
午後	休診	小児ワクチン (予)①③	休診	休診	赤羽	

府中診療所

診療科目：内科・循環器科・代謝科・整形外科
受付時間：午前8:40～12:00/午後13:30～16:00
〒183-0055 府中市府中町1-13-3 TEL 042-365-0321 FAX 042-365-0323

	月	火	水	木	金	土
午前	山口① 岩本③④	児嶋(整形) 桂	青木	青木 岩本②③④	青木①②③④ 中野①②④⑤ 矢野③⑤	國香①③ 小泉豪②④ 炭谷⑤
午後	休診	梶尾	竹田 木住野①③	休診	中野①②④⑤ 矢野③	

谷保駅前相互診療所

診療科目：内科
受付時間：午前 8:45～12:00/午後 往診
〒186-0003 国立市富士見台1-17-36 TEL 042-576-3896 FAX 042-571-6657

	月	火	水	木	金	土
午前	輪番 鎌尾(①③ ～10:00)	赤間 矢野	小松 関谷	木戸 鎌尾	鎌尾	木戸① 石川① 滝沢②④ 矢野③ 輪番⑤
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

すながわ相互診療所

透析診療(予約制)：昼間透析 月～土/準夜透析 月・水・金
〒190-0002 立川市幸町5-9-2 TEL 042-538-1502 FAX 042-534-0372

八王子共立診療所

診療科目：内科・呼吸器内科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:45～12:00/午後14:00～16:30
〒192-0082 八王子市東町2-3八王子共立ビル1階
TEL 042-639-7621 FAX 042-643-1115

	月	火	水	木	金	土
午前	奥野(内) 伊藤(内・糖)	飯塚(物忘れ・予) ①③ 小松(内) 石川(内)	奥野(内) 関野(内)	杉山(内) 中西(内) 唐沢(内・呼) ～11:00	杉山(内) 奥野(内)	奥野(内)①③⑤ 中村浩(内)②④ 河野(整外)①③
午後	伊藤(内・糖) 栄養指導(予)		奥野(内)	角南(糖・予)		

ながふさ共立診療所

診療科目：内科・小児科・麻酔科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:50～12:00/午後13:45～16:30
〒193-0824 八王子市長房町1462-5 TEL 042-664-1005 FAX 042-664-6037

	月	火	水	木	金	土
午前	松田(内・小児)	宮平(内)	松田(内・小児)	奥野(内)	輪番(内) 松田(小児) 11:30～12:30	松田(内・小児)① 須藤(内・小児)③⑤ 西川(整外・予)②④
午後	松田(内・小児) ～18:00	国東(内・糖)②④ 濱田(内)①③⑤ 川尻(胃カメラ・予)①③ 超音波検査(予)②④	松田(小児ワクチン外来・予)②④	松田(内・小児)		岩城(整外・予)①③

多摩みなみクリニック

診療科目：内科・呼吸器内科・整形外科 (予約制)
受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:30
〒206-0025 多摩市永山1-7-8 TEL 042-311-4415 FAX 042-389-4044

	月	火	水	木	金	土
午前	田村(内)	安西(内)		中原(内)	中原(内)①③⑤ 谷中(内)②④ 超音波検査(予)①③	田中(内)
午後	田村(内)	安西(内)		中原(内)宮下 (糖)②④ 安部(整外)①③		

相互歯科

診療科目：歯科・小児歯科・矯正歯科
受付時間：午前8:45～12:00/午後～16:30/夜間～19:00
予約制急患随時 ※急患の方は、まずはお電話にてご連絡ください。
〒190-0022 立川市錦町1-17-10 TEL 042-525-6480 FAX 042-522-0348

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○		○
夜間				○		

けんせい歯科

診療科目：歯科・小児歯科・矯正歯科
〒192-0082 八王子市東町2-3 八王子共立ビル4F
TEL 042-646-8883 FAX 042-646-8805

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	○	○	○	○	○	○	9:00～13:00
午後	○	○	○	○		○	14:00～17:00(月・水・木・土) 14:00～19:30(火)

往診(訪問診療)は、診療所・歯科診療所で受け付けています。

訪問看護ステーション

いずれも午前9時～午後5時まで、FAXは24時間受け付けます

健生会にしき (立川南部)	TEL 042-522-3621 FAX 042-522-3683	健生会東中神 (昭島)	TEL 042-546-2919 FAX 042-546-2973
サテライト さかえ (立川北部)	TEL 042-537-3441 FAX 042-537-3468	健生会緑が丘 (武蔵村山)	TEL 042-563-2133 FAX 042-562-8098
健生会しんまち (府中)	TEL 042-336-0600 FAX 042-336-0603	健生会ひのだい (日野)	TEL 042-582-7110 FAX 042-582-7118
健生会日吉町 (国分寺)	TEL 042-573-6599 FAX 042-573-6998	健生会にしたま (羽村)	TEL 042-570-1815 FAX 042-570-1816
健生会きょうりつ (八王子)	TEL 042-645-6373 FAX 042-645-6637		

介護相談・ケアプランの作成

健生会ケアプランセンター昭島	TEL 042-544-9970
健生会ケアプランセンター国分寺	TEL 042-577-1701
健生会ケアプランセンター羽村	TEL 042-555-3180
健生会ケアプランセンター日野	TEL 042-581-4093
ケアプランセンターなのはな立川 (三多摩福祉会)	TEL 042-523-7026
ケアプランセンターいきいき (八王子/いきいき福祉会)	TEL 042-639-7625

地域包括支援センター

府中市地域包括支援センターしんまち	TEL 042-340-5060 FAX 042-340-5622
国分寺地域包括支援センターひかり	TEL 042-573-4058 FAX 042-573-4059

デイサービス

健生会デイサービスセンターたんぼぼ (八王子)	TEL 042-639-7630 FAX 042-639-7635
-------------------------	--------------------------------------